

The 50th Anniversary



KANSAI UNIVERSITY FENCING CLUB

部 旗



関西大学体育会フェンシング部
創部50周年記念式典プログラム

1988. 11. 12

於 新阪急ホテル紫の間

関西大学体育会フェンシング部
50周年記念事業実行委員会

ごあいさつ

関西大学体育会フェンシング部OB会

会長 大森 邦久

関西大学フェンシング部はこのたび創部50周年を迎えることになりました。戦前、戦中、戦後に涉った50年、半世紀はまさに日本の激動と共に歩んできた50年であります。かえりみますと創部された昭和13年は、日支事変より第2次世界大戦に突入前の戦時色を次第に濃くしつゝある時代で、当局より大学スポーツにも制約が強化されつゝある苦難の時代に田中、八尾、山口各先輩等がフェンシングに対する情熱と努力を傾け、創部されたものであります。

その後戦争突入と共に休部となり、戦後昭和23年関西の大学ではまず最初に復部されました。この戦後の復部に際しての、山口先輩の功績も当部にとって忘れてはならないものだと存じています。当時大阪YMCAで戦後いちやくチームにて練習されていた山口先輩より故石脇君と共に指導を受け、部員募集、対抗試合、実績を作ったの校友会との厳しかった復部折衝、その後合宿、全日本、国体参加等々、戦後初代の監督として絶大なる協力により実現したものであります。

以来伝統を受けつぎ、今日まで一時苦難の時期もありましたが、全日本学生での優勝、関西リーグ8連覇等、輝かしい戦績も残し、伝統の火を消すことなく脈々と継続し、本日50周年の式典を挙行出来たことは、歴代監督、現役、OB各位の粒々辛苦の賜ものとあらためて感謝致します。

この50周年を機会に我が関大フェンシング部が更に飛躍興隆の為にも今後共更にOB各位の結集とご支援をお願い申し上げますと共に、関係各位のご協力により、この50周年式典が盛大に挙行出来たことを心より感謝し、ご挨拶といたします。

50周年によせて

関西大学体育会フェンシング部OB会

名誉会長 山口 吉 雄

我がフェンシング部が本年で50周年を迎え月日の経つ早さに驚くと共に過ぎ去りし日々を振り返り見ますときフェンシングと共に過ごした半世紀が思い出されます。私の小学生時代に見た洋画の中の合理的な技術と思想に引かれ、自分も何時の日にか剣を振ってみたい思いでしたが、当時はフェンシングを知る人もない昭和の初めでした。中学を卒業し関大の予科に入学した昭和11年の夏に大阪YMCAで講習会が開かれるという記事に喜び勇んで参加しましたところ幸いにも天中の大先輩に当る場的場氏の指導を受けることが出来、加うるに関大の先輩の田中龍一郎、予科の八尾比古夫と共にune-deux attaque、fattement、contre-attaque、riposte (quart、six)、これらが技の総てでありましたが習得に努めました。この時以来私の洋書との独習が今日迄続きました。さて昭和12年の秋に田中先輩の勧誘で八尾氏と共に当部創設に参加致しました。爾来昭和16年大東亜戦争勃発迄、今の第2学舎1号館(経商学部)の休憩所では昼、月水金の夜はYMCAでの練習が続きました。4年間の空白を残して昭和20年の終戦と共に復員思出多き古巣YMCAで練習を再開し、23年就職に力を得て、石脇潤一、大森邦久両君の協力を得て、戦後の関大フェンシング部の再生を図り歴代の部員を指導し共々に今日の記念式典に参列出来ましたことは私の無上の光栄であります。これ一重に歴代の部長の先生方を始めとし共に戦った明治、法政、専修等各大学の諸兄の協力の賜物と御礼申上げると共に当部の一層の発展に盡力下されんことを希う次第であります。

50周年を祝して

関西大学体育会フェンシング部部長

関西大学文学部教授 豊 永 彰

関西大学フェンシング部が創設されて半世紀になるという。誠に喜ばしい限りである。何事にしろ、創設すること自体は、それ程難事とは思われない。それはうたかたの泡沫のごとく、生れては消える同好会のことを想えば容易に理解できよう。野球やサッカーのように日本であまりポピュラーでないフェンシングのクラブを50年間維持し、その上全国制覇も成し遂げるという偉業は、そう容易な努力では得られるものではない。これは一重に創設者である山口先生の献身的な御盡力と御力働によるものであり、また、それに応えて必死に心技を磨き、クラブを支えてきた先輩諸兄の御精進と御協力の賜物である。

関西大学は、今や押しも押されぬ私学の雄として全国に重きを成している。それだけに、中学・高校とスポーツにのみ打込んできた学生は容易に入学することができず、その結果として、フェンシング部も総体的な実力ダウンを余儀なくされている。近年、推薦制度が一部取入れられるようになったが、かなり厳しい成績上の制約があり事態は変っていない。また近い将来そう簡単にも思えない。とすれば、所与の条件の中で、如何に秀れた成果を挙げるかということになるがそれは、多分、練習内容の高密度化しかないであろう。具体的には、ビデオなど近代的な機器を有効に活用し、同時に現役選手諸君の精進的集中力をレベル・アップすることであろう。光輝ある伝統を受け継ぐ現役の諸君はこの伝統をよく自覚し、必らず1部リーグ復帰を果たし、その後、全国制覇を成し遂げるのだという強固な意志をもつことである。その日の到来を念じながら、五十周年の祝盃を挙げたいと思う。

50周年を迎えるにあたり

関西大学体育会 フェンシング部

監督 芽木正弘

関西大学創立100有余年の歴史の中に有り我がフェンシング部も今年で創部50周年を迎える事が出来ました。現在O.B会員数も110余名を数える関西に於いては最も伝統有る又、優秀な戦績を残された数々のO.Bを、輩出して参りました。しかし乍ら学生運動を期に二部転落の長きにわたる苦節の時代に耐え約20年が過ぎようとしております。

私も昨年10月より現場を預る事になり関大スポーツ精神のモットーであります。「健全な精神は健全な身体に宿る」の意図の基に、コーチ陣、現役学生諸君と意志の疎通を図って参りました。又一个の試みとして、外部より強化指導員を招き今迄に経験をした事がない夏季合宿を行ったり、当初は当惑う事が多々あったと思われませんが除々に夫々個人が何をなすべきか、自覚と自信を持ち日々の練習に取り組み、関大生の心意気を内に秘め目標に向って一丸となり邁進して居ります。これからの長き部活動の一つの節目となる様努力する所存です。どうか、O.B皆様方の御意見を頂戴出来ます事をお待ち申し上げます。又御協力載きました諸先輩方々に書面をお借りし御礼申し上げます。

部 章



昭和23年～29年

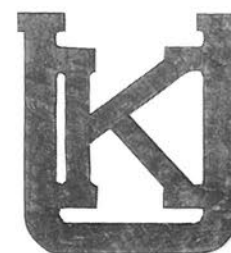


昭和30年



昭和31年～

腕 章



昭和23年～27年



昭和28年～30年

膝 章



昭和31年～

式典・祝賀会・次第

関西大学体育会フェンシング部歴代役員

| 第1部 | 記念式典 | | PM. 16. 30 | 年度 | 部長 | 監督 | 主将 | 主務 |
|-----|-------------|---------------|------------|-------|------|------|-------|-------|
| 1. | 関西大学学歌 | OB会幹事長 | 近藤 遼 | 昭和12年 | 賀来俊一 | | 田中龍一郎 | 八尾比古夫 |
| 2. | 開会の辞 | 記念事業実行委員長 | 吾妻幸昭 | 13 | " | | " | " |
| 3. | 物故会員に対する黙禱 | | | 14 | " | | 木戸準一郎 | 水間通夫 |
| 4. | ごあいさつ | OB会会長 | 大森邦久 | 15 | " | | 山口吉雄 | |
| 5. | ごあいさつ | 部長 | 豊永彰 | 16 | " | | " | |
| 6. | ごあいさつ | OB会名誉会長 | 山口吉雄 | ⋮ | | | | |
| 7. | 感謝状及び記念品の贈呈 | | | 23 | | 山口吉雄 | 大森邦久 | 石脇潤一 |
| | | | | 24 | | " | " | " |
| 第2部 | 祝賀会 | | PM. 17. 00 | 25 | 櫻田 譽 | " | 石脇潤一 | 木村雅昭 |
| 1. | 関西大学応援歌 | 主将 | 上坂 治 | 26 | " | " | 木村雅昭 | 今村 眞 |
| 2. | 御来賓ごあいさつ | 日本フェンシング協会 | 長谷川 峻 | 27 | " | " | 千島不二雄 | 酒田清光 |
| 3. | 御来賓ごあいさつ | 大阪府フェンシング協会会長 | 平岡英信 | 28 | " | " | 近葉良次 | 保本博三 |
| 4. | 御来賓御紹介 | | | 29 | " | " | " | 神原 甫 |
| 5. | 乾杯 | 名誉部長 | 櫻田 譽 | 30 | " | " | 細川和男 | 上田貞一 |
| 6. | 記念事業経過報告 | 記念事業副員長 | 山本久米雄 | 31 | " | " | 岸田博文 | " |
| 7. | 関西大学逍遥歌 | 監督 | 芽木正弘 | 32 | " | " | 立花昭生 | 明石幸昭 |
| 8. | 閉会のごあいさつ | OB会副会長 | 木村雅昭 | 33 | " | " | 山本久米雄 | 古市 仁 |
| | | | | 33 | 廣岡英雄 | " | 古市 仁 | 村田謙二 |
| | 進行 総合司会 | 記念事業副委員長 | 古市 仁 | 34 | " | 酒田清光 | 石水 宏 | 小泉 健 |
| | 司会 | OB会幹事長 | 近藤 遼 | 35 | " | " | 籠谷治夫 | 森田良祥 |
| | アシスタント | 記念事業委員 | 国定由実 | 36 | " | 細川和男 | 芽木正弘 | 小島一晃 |
| | | | | 37 | " | " | 小林一夫 | 猪俣敏春 |
| | | | | 38 | " | " | 上野山建弥 | " |
| | | | | 39 | " | 酒田清光 | 近藤 遼 | 唐崎 武 |
| | | | | 40 | " | " | 定本 博 | 日下棟之 |
| | | | | 41 | " | " | 綿榎祥二 | 鹿間 詮 |
| | | | | 42 | " | 古市 仁 | 藤田 博 | 中西克彦 |
| | | | | 43 | " | " | 桑田博文 | 岡山 繁 |

| 氏名 | 現住所 | 学部 | 勤務先 |
|----------|-----|----|-----------------------------------|
| 猪俣敏春 | | 商 | ㈱ケー・エフ・シー ☎03-433-5611 |
| 石橋義秀 | | 法 | エッセクス日本㈱ ☎06-541-7023 |
| 徐正富 | | 文 | ㈱ニュー豊楽 ☎06-649-5070 |
| (昭和40年卒) | | | |
| 近藤道 | | 法 | 善児園 ☎06-571-2296 |
| 唐崎武 | | 法 | 大日本 プラスチック㈱ ☎03-662-9851 |
| 奥野英雄 | | 法 | ㈱コトブキ ペーキングマシン ☎06-349-1616 |
| (昭和41年卒) | | | |
| 定本博 | | 経 | 喫茶えすくりむ ☎06-362-9013 |
| 日下棟之 | | 文 | ソニープラザ 福岡店 ☎092-771-6585 |
| 金倉義明 | | | |
| 矢野朋寛 | | 法 | 岩尾㈱ ☎06-251-1551 |
| (昭和42年卒) | | | |
| 綿榎祥二 | | 法 | ㈱宮竹 ☎06-361-0053 |
| 鹿間詮 | | 経 | 日本鋼管鉄鋼倉庫㈱ ☎0722-41-8851 |
| 庄司翼也 | | | 大阪庶民信用組合 堺陵南支店 0722-77-6771 |
| 多造勲 | | | |
| 寺内武夫 | | 経 | ㈱マンツネ ☎022-264-0257 |
| 黒田正宏 | | 法 | ㈱大阪鋼管 ☎06-327-1331 |
| (昭和43年卒) | | | |
| 藤田博 | | 商 | 辰馬本家酒造㈱ 東京支店 ☎03-553-0411 |
| 中西克彦 | | 商 | 芳田商店 ☎06-574-1676 |
| (昭和44年卒) | | | |
| 桑田博文 | | 経 | 桑田質店 ☎0849-23-1591 |
| (昭和45年卒) | | | |
| 奥村哲夫 | | 経 | ㈱ラングレー ジャパン ☎06-338-3531 |
| 多田稔 | | 法 | |
| 樋上義博 | | 商 | デンゲン㈱ ☎06-474-1081 |
| (昭和46年卒) | | | |
| 熊野則雄 | | 商 | ㈱ミタニ ☎0776-20-3191 |
| 岡山繁 | | 経 | ㈱松坂屋大阪店 ☎06-943-1111 |

| 氏名 | 現住所 | 学部 | 勤務先 |
|------------------|-----|----|-----------------------------------|
| 加藤康典 | | 経 | 市立豊中病院 ☎06-843-0101 |
| 萩原幸平 | | 経 | オーエム工業㈱ ☎06-685-0661 |
| 松本幸一 | | 文 | 松本修商事㈱ ☎06-693-7217 |
| 豊川清 | | 経 | アメリカ在住 |
| 仲井修 | | 法 | 学校法人金井学園 ☎078-374-1403 |
| (昭和47年卒) | | | |
| 滝ヶ花博通 | | 商 | ㈱ニューズホテルフクイ ☎0776-25-3200 |
| (昭和48年卒) | | | |
| 吉尾勇典 | | 社 | 佐賀県庁 ☎0952-24-2111 |
| 車武夫 | | 経 | 伊丹病院 ☎0727-77-3773 |
| 松田敏昭 | | 法 | 三菱銀行 ☎06-971-5551 |
| 鼎愛子 (旧姓 三島) | | 商 | |
| (昭和49年卒) | | | |
| 西澤丈正 | | 商 | ㈱パワーズ ☎0778-23-6338 |
| 鈴木潮 | | 工 | 静岡県都市住宅部 建築課 ☎0542-21-3076 |
| (昭和51年卒) | | | |
| 片山孔男 | | 工 | 自営 |
| 新居隆 | | 商 | 香芝町役場 ☎07457-6-2001 |
| (昭和52年卒) | | | |
| 浅田淳子 (旧姓 岡崎) | | 文 | |
| 豊田いずみ (旧姓 広瀬) | | 文 | |
| (昭和53年卒) | | | |
| 寺井忠行 | | 商 | 寺井忠メリヤス㈱ ☎06-351-1855 |
| 西脇信正 | | 経 | ㈱千代田 ☎0723-62-0151 |
| 萩原千也 | | 法 | ターナー色彩㈱ ☎06-308-1212 |
| (昭和54年卒) | | | |
| 垣成淳二 | | 商 | ㈱トーシキインテリア ☎03-445-7541 |
| 玉井克司 | | 社 | サンバレー守口店 ☎06-905-0380 |
| 松元辰也 | | | |
| 宮本勉 | | 商 | 肥後相互銀行上態 本支店 096-352-9611 |
| (昭和55年卒) | | | |
| 寺井一人 | | 商 | 日本ナビガイキョー㈱ ☎011-221-7231 |
| 山元秀和 | | 工 | アルメタックス㈱ 関東工場 ☎0280-98-1231 |

| 氏名 | 現住所 | 学部 | 勤務先 |
|------------------|-----|----|--------------------------------------|
| 早崎愛彦 | | | 立教学習院 ☎078-231-2626 |
| (昭和56年卒) | | | |
| 富士野美葉 (旧姓 秋山) | | 文 | |
| (昭和57年卒) | | | |
| 加藤健司 | | 商 | |
| 山本和彦 | | 商 | 自営 |
| 森田淳一 | | 商 | 阪神商事㈱ ☎03-478-1250 |
| (昭和58年卒) | | | |
| 西川淳一 | | 商 | 三協荷材㈱ ☎0720-83-2525 |
| 大森昭 | | 商 | 大王製紙㈱ ☎0729-97-2624 |
| (昭和59年卒) | | | |
| 山村宏明 | | 経 | ㈱ワールド ☎078-232-1396 |
| 平井久嗣 | | 経 | 神鋼鋼線工業㈱ ☎03-272-4673 |
| 石崎祐嗣 | | 文 | 大阪府警 |
| 上田勝啓 | | | |
| (昭和60年卒) | | | |
| 前口彰宏 | | 経 | タニモトカメラ ☎0734-45-0963 |
| 武田寛樹 | | 商 | |
| 塚本英樹 | | 工 | 大阪酸素工業㈱ ☎06-429-3041 |
| 国定由実 | | 文 | ㈱クニテル |
| 谷口芳 | | 商 | 東京紙バルブ交易 ㈱大阪支店 ☎06-244-9301 |
| 比留間章元 | | | 管生木材㈱ ☎07444-3-7701 |
| (昭和61年卒) | | | |
| 平田雅章 | | 商 | ㈱アルペン大宮東店 ☎0486-84-0691 |
| 金志淳一 | | 商 | タカラスタンダード ㈱名古屋支店 ☎052-722-0361 |
| 戸塚雅之 | | 法 | ㈱INAX東京販売 ☎0425-27-3341 |
| 米正恵二 | | | ㈱そごう ☎078-221-4181 |
| 岡部利英 | | | 小泉産業㈱ ☎0975-51-3913 |

| 氏名 | 現住所 | 学部 | 勤務先 |
|----------|--------|----|----------------------------------|
| 吉岡由賀 | | 文 | ㈱ジョン商事 ☎06-536-7000 |
| (昭和62年卒) | | | |
| 上田義隆 | | 商 | 上田靴下工業 ☎0745-55-0586 |
| 田中豊 | | | 伏見信用金庫西四 条支店 ☎075-314-8741 |
| 小谷浩史 | | 法 | ㈱リクルートコスモス ☎06-376-8111 |
| 吉村哲己 | | 法 | 日本たばこ産業㈱ ☎06-631-2452 |
| (昭和63年卒) | | | |
| 舛永光生 | | 工 | バブコック日立㈱ ☎0823-21-1161 |
| 山本卓広 | | 法 | ダイワボウアパレル㈱ ☎06-263-8011 |
| (故人) | | | |
| 田中竜一郎 | 昭和14年卒 | 法 | |
| 八尾比古夫 | 昭和15年卒 | 法 | |
| 木戸準一郎 | 昭和15年卒 | 法 | |
| 石脇潤一 | 昭和26年卒 | 経 | |
| 今村真 | 昭和27年卒 | 経 | |
| 河合普介 | 昭和28年卒 | 経 | |
| 青野光利 | 昭和42年卒 | 商 | |

関西大学体育会フェンシング部現役名簿

| | | |
|--------|--------------------|-----|
| 部長 | 豊永彰 | |
| 監督 | 芽木正弘 | |
| ヘッドコーチ | 萩原幸平 | |
| コーチ | 松田敏昭 | |
| 〃 | 寺井忠行 | |
| 〃 | 萩原千也 | |
| 主将 | 上坂治 <経済・3年> | Tel |
| 副将 | 大森康弘 <経済・3年> | Tel |
| 主務 | 黒田洋 <経済・3年> | Tel |
| 副務 | 大澤幸太 <文・フランス文学 3年> | Tel |
| | 宮西浩之 <法・法律 3年> | Tel |
| | 市原淳 <工・建築 2年> | Tel |
| | 小松憲明 <社・2年> | Tel |
| | 後藤浩文 <商・2年> | Tel |
| | (下宿先) | Tel |
| | 山田真司 <商・1年> | Tel |
| 女子部員 | 岸田有為子 <法・政治 1> | Tel |
| | 作田真喜子 <法・法律 1> | Tel |

関西大学体育会フェンシング部OB会役員

| | | | |
|------|-------|----|-------|
| 名誉会長 | 山口吉雄 | 幹事 | 芽木正弘 |
| 会長 | 大森邦久 | 〃 | 岡山繁 |
| 副会長 | 木村雅昭 | 〃 | 加藤康典 |
| 〃 | 千島不二雄 | 〃 | 松本幸一 |
| 監査 | 野呂彦三郎 | 〃 | 松田敏昭 |
| 幹事長 | 近藤 遼 | 〃 | 車 武夫 |
| | | 〃 | 西川 淳一 |

関西大学学歌

一、自然の秀麗 人の親和
 たぐひなき 此の学園
 我等起つ 人生の曙に
 燦たる理想 仰ぎつつ
 学ぶは一途 純正の
 若き心に 讃へなん
 関西大学 関西大学
 関西大学 永き歴史

二、真理の討究 学の美化
 たぐひなき 此の学園
 我等持つ 澁刺の精神に
 栄えある文化 創るべく
 励むは一途 研鑽の
 日々を楽しみ 忘れまじ
 関西大学 関西大学
 関西大学 重き使命

三、自由の尊重 自治の訓練
 たぐひなき 此の学園
 我等期す 人格の向上に
 正義の奉使 世に為すと
 希ふは一途 先進の
 歩みさだかに 伝へばや
 関西大学 関西大学
 関西大学 高き権威

応援歌

一、紅千里桃源の
 理想が丘の空高く
 紫紺の征旗輝ける
 之ぞ我等が関西大学
 カイザー関大 光あり

二、若きを誇る丈夫が
 真理の討究高らかに
 求めて進む學術の
 白亜の殿堂ぞ関西大学
 カイザー関大 力あり

関西大学逍遙歌

一、嵐劈く鳳の
 翼休めし自治の山
 緑の香りと高き
 千里が丘の春雨に
 我等二八の夢に酔う

二、金蘭の花散りて無し
 千里が丘に月落ちぬ
 眺むる彼方の白明に
 雁高く鳴きて飛ぶ
 嗚呼青春の若き夢

三、浪速の都に華と咲く
 名も千陵の丈夫が
 葦の葉繁れる淀川に
 暫し咲きけん自治の花
 自由の曲ぞ今誦しぬ

御 礼 の こ と ば

関西大学体育会フェンシング部50周年記念事業実行委員会

委員長 吾妻幸昭

本日は私達関西大学体育会フェンシング部50周年記念式典にあたり、御多用のところ御来賓の方々を初め多数の皆様方に御来席を賜り誠にありがとうございました。ここ数年前より体育会の古いクラブが次々と創部記念式典を行っているのを耳にするにつけ、私達も創部50周年記念事業を実施しようとOB会において決定をし、今年に入りあわただしく50周年記念事業実行委員会を発足致しました。担当として、総務古市、財務近藤、記念誌山本を中心に各委員を選出し、委員諸君にはお忙しい仕事の合間に何度も集まっていた頂き、ご苦勞をおかけ致しました。

当部は他の部よりOBも少なく、記録並びに資金にも乏しいという状況の中で現役OB会が一体となって企画致しました。

年度別の縦、同期の横のつながりを活かした募金活動に対し、多数のOB諸氏より御厚情と力強い御協力をいただき、ここに50周年記念式典を開催することが出来ました。

私達委員一同、心より厚く御礼申し上げます。

尚記念誌につきましては資料の整理上、本日おくばり出来ませんでしたこととお詫び申し上げますと共に御了解をいただきたいと存じます。

関西大学体育会フェンシング部50周年記念事業実行委員会

| | | | |
|------|--------------|----|-----------|
| 委員長 | 吾妻幸昭 (33年卒) | | |
| 副委員長 | 山本久米雄 (34年卒) | 古市 | 仁 (34年卒) |
| 委員 | 芽木正弘 (37年卒) | 徐 | 正富 (39年卒) |
| | 近藤 遼 (40年卒) | 定本 | 博 (41年卒) |
| | 岡山 繁 (46年卒) | 加藤 | 康典 (46年卒) |
| | 松本幸一 (46年卒) | 松田 | 敏昭 (48年卒) |
| | 車 武夫 (48年卒) | 寺井 | 忠之 (53年卒) |
| | 西川 淳一 (57年卒) | 国定 | 由実 (60年卒) |
| | 上坂 治 (主将) | 黒田 | 洋 (主務) |



関西大学体育会フェンシング部
50周年記念事業実行委員会